



安来市立伯太中学校だより

「ひいず 日出る中学校 教育の光は伯中から」

# 独立 協力 技術

学校教育目標 「豊かな人間性と自主的精神に満ちた生徒を育てる」



令和4年6月20日号（文責：校長 實重 詔子）



## 大会で学んだことを

6月7・8日に、安来市中学校総合体育大会が開催され、本校は5種目に出場しました。各種目の結果は次の通りです。



◆野球（安来市運動公園野球場）  
1回戦惜敗

◆女子ソフトテニス（安来市運動公園庭球場）

個人の部ベスト8 代表決定リーグ戦2位

- ◆男子バレーボール（広瀬中央公園総合体育館）3位
- ◆女子バレーボール（広瀬中央公園総合体育館）1位
- ◆剣道（安来市民体育館格技場）

個人の部1回戦惜敗 県総体出場者決定戦惜敗

女子ソフトテニス1ペア、男子バレーボール、女子バレーボールが7月の県総体に出場します。

試合なので勝敗はつきませんが、大切なのは大会での学びがあったか、ということです。本大会で再発見した仲間のすばらしさ、自分の頑張った点を思い出し、学んだことを今後の生活に生かしましょう。また、部での活動を終えた人は、次の目標に向かって、仲間とともに新たな挑みをスタートしましょう。

## 毎年きれいに咲かせるために

江戸時代末期に日本に入ってきたチューリップ。伯太町では55年前から栽培されています。今では伯太町のアイコンとなり、毎年たくさんのチューリップが多くの人を元気づけています。チューリップはもともと高原地帯の涼しい場所に生息していた植物であり、植えっぱなしにすると、日本の蒸し暑い夏に土の中で弱ったり、消耗して翌春に花を咲かせることができなくなったりします。毎年きれいに咲かせるために、花が咲いた後に球根を掘り出して保存しておく作業が必要です。

先月、1年生のふるさと学習の一環として、総合的な学習の時間に球根掘りの体験活動を行いました。

生産者の寺田様のご指導のもと、2・3人のチームで役割分担などを工夫し、協力して球根を集めました。

今は調べればすぐに知識が得られますが、体験できることは自分で体験した方が、関わる人の思いや大変さ・やりがいなどを深く理解することができるということを、生徒は肌で感じていました。



## 地域の方と

### ふれあいながら学ぶ

2年家庭科では、ミシンを使った被服の学習を行っています。先日は、安来市共育協働活動推進事業に係る地域コーディネーターの青木様のお力添えで、指導を助けてくださるボランティアの皆様が8名来校してくださいました。

裁縫の実技指導は、一斉指導では難しい点が多く、特にミシンの操作は個別に指導する場面が多く生じます。今回多くの方にご指導いただいたことで授業が円滑に進み、学習が充実しました。ありがとうございます。

こうした実物を操作しながら体験的に学ぶ機会や、地域のさまざまな立場の方とふれあう機会は大変重要であると考えております。

今後も地域の子どものためにお力添えいただきますようお願いいたします。



## 雅楽の良さを味わう

6月10日、母里小学校の雅楽鑑賞会に本校の3年生が参加しました。

雅楽（ががく）は、平安時代の初めに、大陸から伝わってきた音楽と日本古来の音楽が融合してできた音楽です。宮中や社寺などで、千年以上変わらぬ形で継承されている「世界最古のオーケストラ」とも言われています。

この日は、結婚式など喜ばしい場で演奏される雅楽で、よく知られている「越殿楽（えてんらく）」をまず鑑賞しました。笙（しょう）・箏（ひちりき）・龍笛（りゅうてき）などの楽器について知り、最後に舞楽（ぶがく）を鑑賞しました。舞楽は、大陸から伝わった舞とその伴奏音楽のことで、雅楽の一つです。この日は「抜頭（ばとう）」を鑑賞しました。

演奏が始まると、会場全体が一気に雅な雰囲気に包まれました。

音楽科における「鑑賞」では、音楽の意味や役割・音楽の背景・特徴などについて考え、音楽の良さや美しさを味わう活動を行います。

雅楽はCDや動画で聴く音より、生で聴くほうが断然良さが感じられると思います。こころ音雅楽会の皆様、母里小の皆様、貴重な機会をいただきました。ありがとうございました。



## 進路を決めるために

今年度も3年生を対象としたキャリアガイダンスセミナーを行いました。

3年生は皆真剣に各校の説明を聞いていました。今回の説明を振り返ったり、高校等からいただいた資料にもう一度目を通したりしながら、中学校卒業後の生き方を引き続き考えていきましょう。

来月から始まる各高等学校のオープンスクールにも積極的に参加してほしいと思います。



## 協働的な学び

本校では、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで質の高い学びの実現をめざしています。

ICT（情報通信技術）の活用は大変有効であり、特にChromebook（クロームブック：GoogleのOSを搭載したコンピューター）は各教科等で毎日使用しています。

今年度本校は安来市ICT活用教育研究指定校・中国地方放送教育研究大会交流大会発表校となっており、先日はこれに係る研究授業を行いました。



1年数学  
「文字と式」  
授業者  
青戸教諭

## 制服について

今年度より、夏の制服にポロシャツを導入しました。2・3年生は従来のものを着用してもよいこととしています。先日保護者様宛文書で取扱店等についてご案内いたしましたので、今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

また、今後も引き続き子どもたちを取り巻く環境の変化（性別問わず着用できる：多様性、気候の変化に対応できる：快適性、活動的な学習場面にに対応できる：着心地・伸縮性、耐久性に優れ兄弟姉妹など複数の生徒が使用できる：経済性）に対応した制服について検討を進めていきたいと考えております。

求め方を説明しています



授業では、生徒は「パイプを組み合わせて棚を作る場合、パイプは何本必要か」という課題を共有し、複数の正方形が組み合わさった図形の辺の数を求める計算式を考えました。生徒は、Chromebook画面の図形に指でしるしや文字を書いたりしながら思考していました。

ノートを使うより試行錯誤しやすく、生徒はさまざまな視点から考えることができていました。